

# 川崎正論の会第 11 回講演会

## 改めて「終戦の詔書」を読む — 國體の護持はどうなったのか —

昭和 20 年 8 月 14 日、我が国は「國體の護持」を条件にポツダム宣言を受諾した。翌 15 日いわゆる玉音放送により、降伏文書としての「終戦の詔書」が全国民に向かって伝えられたが、そこにも「國體を護持し得て」というお言葉があつた。しかし今護持したはずの國體はどうなったのか。戦後の「國體」について考えてみたい。

講師：佐藤健二先生（詔勅研究家・みことのり普及の會副会長）

日時：令和 4 年 8 月 13 日（土）午後 2 時から 4 時

（受付開始は午後 1 時 45 分～・事前予約不要）

会場：ミューザ川崎 4 階研修室 3（平時定員 90 名まで）

会費：1000 円（但し資料代として任意・学生無料）

主催：川崎正論の会会長 酒井信彦（元東京大学史料編纂所教授）

後援：日本会議神奈川・教育を良くする神奈川県民の会

日本世論の会神奈川県支部

☆各自感染症対策を講じご来場下さい。当日はマスク着用等ご協力をお願いします。

☆「時代を動かした天皇の言葉」をお持ちの方はご持参下さい。テキストとして使います。

お問い合わせ先：080-9287-2828 亀澤まで

### 【講師紹介】佐藤健二先生

昭和 24 年東京に生まれる。駒場東邦中学高等学校から國學院大學文学部に入学、国文学を学び、大学院では神道学専攻科に在籍、神道学・宗教学を学ぶ。博士課程修了。昭和 50 年駒場東邦中高等学校国語科教諭、平成 23 年 3 月教頭で退職。

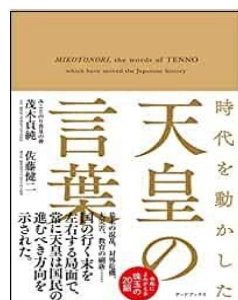
現在、素行會代表、みことのり普及の會副会長、東京都教師会会長、大阪国学院講師。

### 【著書】

『時代を動かした天皇の言葉』（共著・グッドブックス）

『失ひし父祖の記憶を求めて 國體・みことのり』（グッドブックス）

『民族と文化の発見』（共著・大明堂）その他。



川崎正論の会HPを  
ご覧下さい↓

